

# 第4学年 社会科 学習指導案

平成21年 月 日 ( ) 校時

指導学級 仙台市立〇〇小学校 4年 組

指導教諭 〇〇 〇〇

## 1 小単元名 県の広がりとからし (わたしたちの県)

### 2 小単元の目標

宮城県における仙台市の地理的位置や宮城県の地形や主な産業の概要、交通網の様子や主な都市の位置について、資料を活用したり白地図にまとめたりしたことを基に、宮城県の特色を考えるようにする。

### 3 小単元の評価規準

【関心・意欲・態度】 宮城県の様子に関心を持ち、地形や産業などについて調べようとしている。

【思考・判断】 宮城県の地形や主な産業の概要について調べたことを基に、県の特色を考えている。

【技能・表現】 宮城県の特色について、地図や資料を活用したり白地図にまとめたりして、分かったことを工夫して表現している。

【知識・理解】 宮城県全体の特徴をとらえ地形や産業などの特色を理解している。

### 4 小単元について

- 本小単元は学習指導要領第3学年及び第4学年の内容(6)のア、イを扱う。ここでの主な学習内容は、宮城県全体を学習の対象として、地図や地図帳、その他の資料を活用して調べたり、白地図にまとめたりしながら宮城県の特色について考えさせることである。

私たちの住む宮城県は、日本の東北地方に位置し、東は太平洋に面し、西は奥羽山脈が連なる。県庁所在地である仙台市は県のほぼ中央にあり市街地には人口が密集している。また、県北東部にはリアス式海岸で有名な三陸海岸があり、漁業が盛んである。県中央部は仙台平野が広がり、米作りが盛んに行われている。県西部では高地を生かして酪農が行われ、冬にはスキーなどのレジャーも盛んである。さらに、交通網を見ると、仙台市を中心として鉄道が走り、南北にのびる東北新幹線は首都圏へ短時間で移動でき、東北自動車道、国道も整備されて、自動車での移動が容易である。仙台空港や仙台港は外国や遠い他地域へつながる玄関口となっている。

このように、宮城県は仙台市を中心として政治・経済・交通が発展しており、他の市町村も地形などを生かしながら特色ある産業を発展させている。

本小単元の学習を通して宮城県の特色やよさを考えることは、自分たちの住む宮城県に対しての理解を深めるとともに、県に対する誇りや愛情を持たせることができると考える。

- 男子〇〇名、女子〇〇名、計〇〇名の在籍である。普段の授業では学習に対して学ぼうとする姿が見られる。これまでの単元の中で、ダムや浄水場、清掃工場など実際の様子を見学することにより、新しい発見や驚きとともに分かったことなどをメモにとり、その後、新聞やキャッチコピーなどにまとめ、調べたことを考え表現する学習を行ってきた。

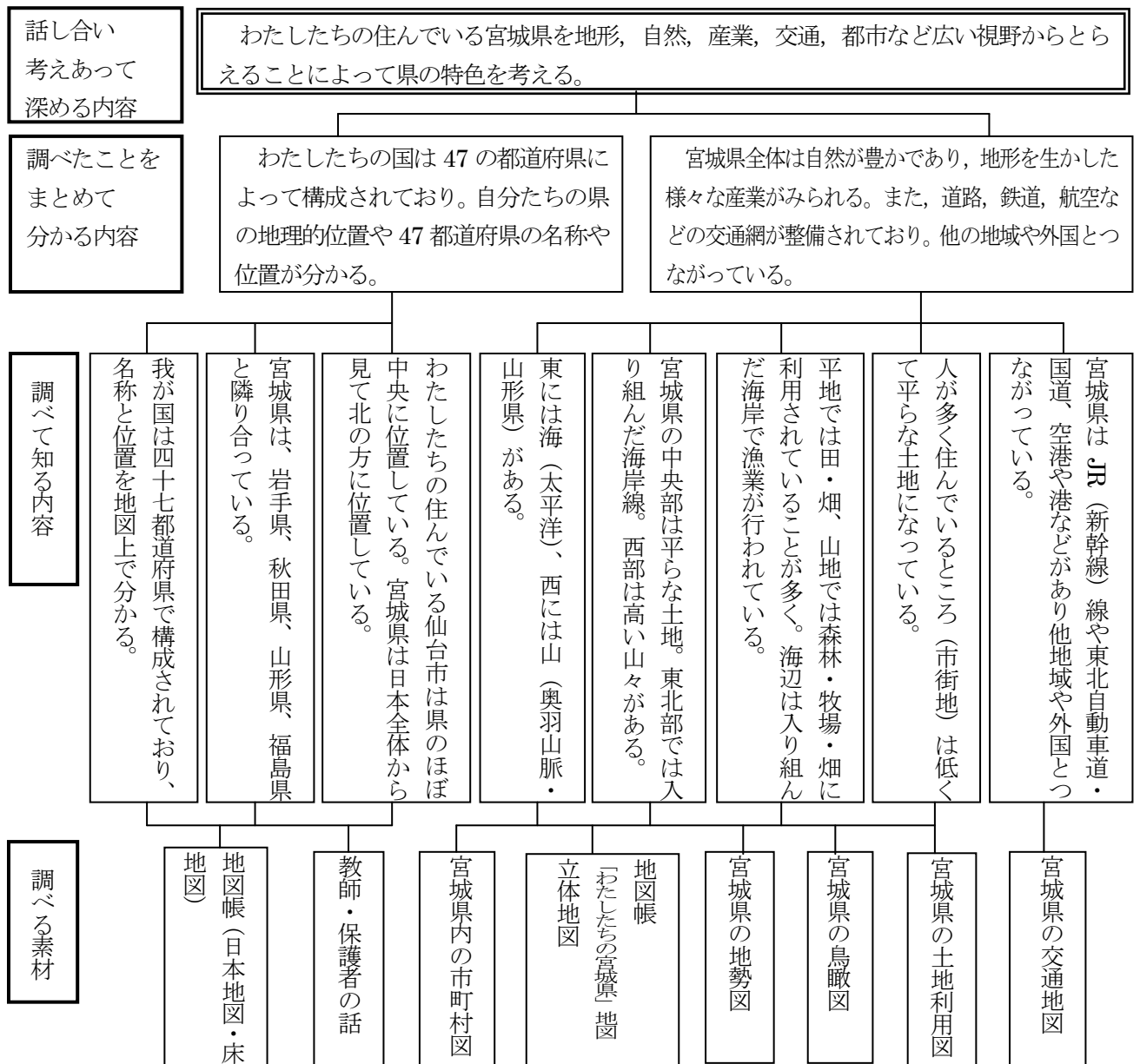
また、社会科の学習の導入において地図帳の使い方の指導を行い、指旅行や地名探しなどを行った。さらに、47都道府県の名称や位置をクイズ形式で行い、児童は地図帳で調べながら意欲的に学んでいた。地図帳や地図を使った学習に対して楽しいと感じて取り組む児童が多くみられる反面、地図上の情報を正しく読み取ることが定着しているとは言い難い。一つ一つの学習を丁寧に確認しながら行うことにより理解が定着するものと考えられる。

○ 3学年の学習では、身近な地域（学校のまわり）、仙台市の地形や交通、土地利用の特色などについて学習した。その際、絵地図や白地図などにまとめる活動を行っている。本小単元では、地域学習が自分たちの住む「市」から「県」へ広がる学習であること、地図や地勢図、土地利用図などの具体的資料を活用することを踏まえて、児童が意欲的に調べ学習に取り組めるように指導にあたりたい。

そこで、地図のおもしろさに気付かせ、自分の経験と地図とのつながりをイメージさせること。地図や地図帳、資料を活用して学習内容の定着を図るために作業的な学習を多く取り入れること。地図を比較することで関連付けて考える力を身に付けさせることを指導計画の中に効果的に取り入れながら学習を進めるようにしたい。

また、新学習指導要領を踏まえ 47 都道府県の名称や位置については導入の段階で、保護者や先生の出身地や結び付きなどの紹介を取り入れ、自分達と身近な人のつながりからとらえるようにし、県の学習の意欲付けとして取り上げていきたい。

## 5 教材構造図



6 小単元の指導計画（9時間扱い）

（子どもを見取る評価の場→☆，子どもの自己評価の場→★）

段 階	⑧時数 ○内容 ・子どもの反応	○教師の働きかけ □評価	資 料
問 れ る 見 つ け る	<p><b>1 仙台市や宮城県の位置を調べよう。</b></p> <p>① 宮城県の概観をとらえ，仙台市の位置を調べる。 ○宮城県の形を写し取り，それがどんな形に見えるか発表する。 ・横にすると○○の形に見えます。 ○仙台市の場所を確認し，位置の言い表し方を考える。 ・宮城県の真ん中。 ・山形県の東側。</p> <p>② 日本の中の宮城県の位置と他の都道府県との結び付きを調べる。 ○日本地図から宮城県の位置を調べ位置の言い表し方を考える。 ・日本の北の方にあります。 ○保護者や先生の出身地などの都道府県の紹介を聞き，宮城県との位置関係やその県の特色をまとめる。 ・○○県は宮城県の北西にあります。 ・○○県は宮城県から○km離れています。</p>	<p>○宮城県の形に着目させながら，宮城県の地形を意識させる。</p> <p>○白地図にある地点からの方位や距離，地図中の地名や名称などを用いて県全体の広がりの中に表現できるようにする。</p> <p>○我が国は 47 都道府県で構成されていることを確認し，宮城県と他の県とのつながりを意識させる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>関・意</b> 宮城県の様子に関心をもち調べようとしている。 【ワークシート】☆</p> </div>	<p>・副読本「わたしたちの宮城県」 ・学習地図「わたしたちの宮城県」 ・トレーシングペーパー</p> <p>・ワークシート ・地図帳 ・床地図</p>
	見 つ く り た て る	<p><b>2 学習問題をつくり，学習の計画をたてよう。</b></p> <p>③宮城県で行ったことがある場所や知っているところを発表する。 ○宮城県で知っていることを発表し，地図旅行をする。 ・松島が有名。・蔵王にスキーに行った。 ○より詳しく知るためにどんなことを調べればいいのか考え学習問題をつくり，調べる計画をたてる。 ・市や町 ・山や川 ・駅や空港 ・米のとれるところ</p>	<p>○県について思いつくことを自由に書かせ，自分の住む宮城県についてあまりよく知らないことに気付かせる。</p> <p>○どんなことを調べたらいいかを発表し合い，調べる観点を明確にさせる。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>関・意</b> 宮城県の様子について調べるための観点について考え，付箋にまとめている。 【付箋紙】☆</p> </div>
<p><b>私たちの住む宮城県はどんなところなのだろうか。</b></p>			

問 い 考 え る	調 べ 考 え る	<p><b>3 宮城県について調べよう。</b></p> <p>④⑤⑥宮城県の様子について調べ白地図にまとめていく。</p> <p>○宮城県の地勢図から土地の様子について考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・西に山地，真ん中には平野，東に海が広がっている。</li> </ul> <p>○宮城県の地勢図や土地利用図から土地の使われ方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・米作りや，漁業が盛ん</li> </ul> <p>○宮城県の交通の広がりから，県内の交通の様子を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道路や鉄道，空港は大きな都市にあり，他の県や外国とつながっている。</li> </ul> <p>○地勢図と土地利用図，交通の地図と土地利用図と重ね合わせ，それぞれの関係から特色を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平野では米作り，海岸では漁業が盛ん。</li> <li>・鉄道や道路は市街地を通過している。</li> </ul> <p>⑦これまで調べた宮城県の様子についてまとめ，自分達の住む宮城県はどんな所か考える。</p> <p>○グループごとに地形，産業，交通，都市の観点ごとに宮城県の様子をカードにまとめる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○地勢図の見方を確認し，着色作業を行うことにより視覚的にとらえさせるようにする。</li> <li>○宮城県の立体模型を用いて，理解を深めるようにさせる。</li> <li>○土地利用図の見方を確認する。</li> <li>○着色した地図を重ね合わせることにより，地形と産業の関係や都市と交通の関係などを考えさせる。</li> </ul> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>技</b> 宮城県の様子について観点にそって白地図にまとめている。 【ワークシート】☆</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>知</b> 調べたことをもとに宮城県の特色についてつかんでいる。 【ワークシート】☆</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・副読本「わたしたちの宮城県」</li> <li>・学習地図「わたしたちの宮城県」</li> <li>・立体地図</li> <li>・ワークシート（トレーシングペーパー）</li> <li>・地図帳</li> </ul> <p>・カード</p>
	深 め つ な げ る	深 め つ な げ る	<p><b>4 調べたことを発表して，大事なことを考えよう。</b></p> <p>⑧まとめたことを発表しよう。</p> <p>○グループごとにまとめたカードを掲示しながら発表し，宮城県の様子を観点にそってまとめる。</p> <p>⑨宮城県のキャッチコピーを考えよう。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin: 10px 0;"> <p><b>宮城県の特色について考えよう</b></p> </div> <p>○調べて分かったこと基に宮城県のキャッチコピーを作成する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県にはいろいろな特色がある</li> </ul> <p>○各グループが発表したキャッチコピーから大事な言葉を見つけて宮城県の特色をまとめる。</p>	<p>○発表を通して，観点ごとに調べたことを整理できるようにする。</p> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>思</b> 宮城県の地形や産業，交通，都市などの様子から宮城県の特色を考えている。 【キャッチコピー】☆</p> </div> <div style="border: 1px dashed black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p><b>関・意</b> 自分たちの住む県の特色や人々の生活に関心が高まっている。 【ノート】☆☆</p> </div>

## 7 本時の指導（2／9）

### （1）ねらい

自分達に関係のある都道府県を調べ、都道府県の様子や宮城県との結び付きをまとめながら、私たちの住む宮城県について関心をもつようにする。

### （2）学習過程

（子どもを見取る評価の場→☆，子どもの自己評価の場→★）

○内容 ・子どもの反応	○教師の働きかけ <input type="checkbox"/> 評価	資料
<p><b>1 日本における宮城県の位置を確認して本時の学習内容を知る。</b></p> <p>○日本には47都道府県があることを確認し、宮城県の位置を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・宮城県は日本の北の方にある。</li> <li>・宮城県の南には福島県がある。</li> </ul>	<p>○都道府県での区分を確認して数や大きさをより実感させるために床地図を用い視覚的にとらえさせる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地図帳</li> <li>・床地図（日本地図）</li> </ul>
<p><b>わたしたちと結び付きのある都道府県を調べよう。</b></p>		
<p><b>2 先生や保護者から都道府県の紹介を聞き、分かったことをワークシートにまとめる。</b></p> <p>○グループごとに紹介を聞きに行き、位置や紹介された内容をワークシートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○県では、お米がとてもおいしい。</li> <li>・○○○では、冬は雪が多く野菜が多くとれる。</li> </ul>	<p>○グループで聞き取りを行わせることで、共通に理解できるようにさせる。</p> <p>○紹介を聞いた都道府県をワークシートの白地図にまとめ、日本から見た位置をとらえさせる。</p> <p>○紹介する内容は都道府県の特徴など簡単な内容にとどめ、児童の関心が高まるようにする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ワークシート</li> </ul>
<p><b>3 調べた都道府県を紹介する。</b></p> <p>○調べた都道府県の紹介や宮城県との結びつきを短い文にまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・○○県は宮城県の南の方にあり○○が有名である。</li> <li>・○○が有名な○○県は日本のほぼ中央にある。</li> </ul> <p>○まとめたことを発表する。</p>	<p><b>関・意</b></p> <p>先生や保護者から都道府県のことについて詳しく調べようとしている。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート】☆</p> <p>○自分が調べた都道府県から2つ程度選び、短い文章でまとめさせる。</p> <p>○上手にまとめられない児童には、地図帳から位置を確認させたり、調べたことを手掛かりに声掛けをしたりしてまとめられるようにする。</p>	
<p><b>4 発表で聞いたことや考えたことをワークシートにまとめる。</b></p> <p>○分かったこと考えたことをワークシートにまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日本にはいろいろな県があつて、有名なものがある。</li> </ul> <p>○次時ではわたしたちの住む宮城県について学習を進めていくことを確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・他の県では○○なことが分かった。宮城県ではどうか調べてみたい。</li> </ul>	<p>○宮城県の紹介をする場合は他にどのようなものがあるかを問いかけ次時への学習へつなげる。</p> <p><b>関・意</b></p> <p>宮城県の様子に関心をもち調べようとしている。</p> <p style="text-align: right;">【ワークシート】☆☆</p>	